

ネパール：古都カトマンズ

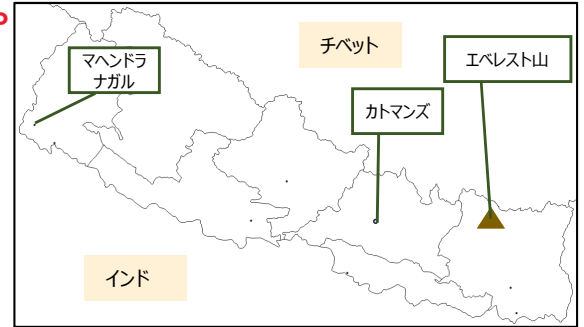
イーストスプリング・アジア・ナウ Vol.69

街を見下ろす高台にそびえる仏教寺院スワンプナート

国民の8割はヒンドゥー教徒ながら仏教も一定の存在感。

- ▶ ネパールはインドとチベットに挟まれ、古くは両者を結ぶ交易の中継地として栄えました。今は国民の約8割*はインドでも多数派のヒンドゥー教徒ですが、首都カトマンズの高台には、街を見下ろす仏教寺院があり、仏教も一定の存在感を放っています。また、路地裏にはチベットの五色の祈禱旗（タルチョ）がはためき、チベット情緒を漂わせます。
- ▶ かつてはヒッピーの聖地とも言われたカトマンズの繁華街タメル地区には、今も安宿や各国料理店がひしめき、世界各国の旅人を魅了します。

*出所：外務省



出所：弊社作成



写真、左から。スワンプナート寺院に続く400段の階段、寺院のストウパ（仏塔）、タメル地区の路地裏にたなびくタルチョ（祈禱旗）。

雑踏に隠れたおしゃれカフェ!?

カトマンズは古くから世界各国の旅人が集まる街だったためか、世界各国料理のレストランがあり、カフェも多く見られます。安い食堂風のお店だけでなく、おしゃれなお店もあります。味も確かです。宗教関連施設を見るのに加えて、雑踏の路地裏に隠れたおしゃれなカフェを捜し歩くのも、カトマンズ街歩きの楽しみのひとつかもしれません。



左写真：タメル地区の一画にあるチベット雑貨店など。写真右：タメル地区のカフェ。

写真：カトマンズにて弊社社員撮影。

※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。※また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。※また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。